

令和6年1月26日（金）（R5第42号）

6年生の球技大会が1月23日（火）に大森小学校を会場に行われました。大森小・大巖寺小・本校の3校の児童が集まり、サッカーとバスケットボールの試合がリーグ戦方式で行われました。結果から話しますと、サッカーもバスケットボールも**見事優勝**を果たしました。

特設球技クラブの目的は、球技を通して好ましい人間関係を育成することやスポーツに親しむことなので、あくまでも勝つことは二の次なのです。でも、子どもたちの日々の頑張りに結果もついてくる、こんなにうれしいことはありません。

開会式直後の第一試合は、松ヶ丘小学校 対 大巖寺小学校 のバスケットボールの試合でした。どちらのチームも初戦ということで緊張していました。声もあまり出ず、動きもぎこちなく。選手は全員試合に出場するので、クォーターごとに入れ替わります。その度に、緊張した選手がコートに立ち、試合が展開されました。それでも、シュートが決まると「ナイスシュート！」と大きな声を上げ、味方を応援しました。結果は、18対12で松ヶ丘小学校の勝利！みんな大喜びでした。

第二試合は、松ヶ丘小学校 対 大森小学校の試合です。相手の動きもよく、こちらはシュートが入らず、第1クォーターは0対5。劣勢でした。このまま、ズルズルと点差が開いてしまうのかと思いきやなんと第2クォーターに逆転するのです。どちらかと言うと、松ヶ丘小学校の児童は、優しく、おだやかです。その子どもたちが果敢にボールを取りに行き、積極的にシュートを放つ姿に感動を覚えました。応援席のボルテージも最高潮。そのあとも、得点を重ね、逆転を許すことなく勝つことができました。すばらしい。

第二試合時には、グラウンドで松ヶ丘小学校のサッカーの試合も行われていたため、私は体育館（大森小ではドームと呼ばれている。とても立派な施設です。）とグラウンドを行ったり来たりしていました。次号で触れますが、サッカーの試合も白熱しており、どちらの試合もじっくり観戦したかったです。大森小学校は敷地が広く、体育館とグラウンドが少々離れてい

るので、結果的に観戦時間が短くなってしまい、残念でした。

第三試合は、大森小学校 対 大巖寺小学校。どちらの学校も2試合目で体が温まったの
でしょう。激しい攻防の末、僅差で大森小学校が勝ちました。閉会式で、大巖寺小学校の代
表児童がはじめの言葉を言いました。「試合に負けた悔しさ」と「仲間と共に戦ったうれし
さ」を涙を流しながら語りました。皆の心に残る児童の言葉となりました。

つづく